

令和7年9月12日

6年生の保護者の皆様

刈谷市立衣浦小学校長
桑 原 操

全国学力・学習状況調査の結果について

令和7年4月18日に実施しました「全国学力・学習状況調査」の調査結果が文部科学省より届きました。下記のとおり、調査結果の取り扱いに関する方針と本校の結果の概要をお知らせします。

記

1. 調査結果の取り扱いに関する方針

本校は、文部科学省及び愛知県教育委員会が示した「序列化や過度な競争とならないようにするため、文部科学省から提供された平均値等の数値そのものを公表しない」「データを分析し、改善すべき点の把握に努める」という方針に基づいて、概要を報告させていただきます。

2. 本校の結果の概要

国語	・全体的によく定着しており、満足できる状況である。 ・観点別では、「知識及び技能」は高いが、「思考力、判断力、表現力等」の「書くこと」に課題がある。 ・言葉の特徴や使い方に関すること、言語文化に関することに特に優れており、漢字を文章の中で正しく使うことができる。 ・今後は、目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫できるような学習をし、力を伸ばしたい。
算数	・全体的によく定着しており、満足できる状況である。 ・学習指導要領の領域が示す「数と計算」「データの活用」の二つの領域はよく定着しているが「図形」の領域において課題がある。 ・「数と計算」は特に、正答率が高く全国や愛知県の正答率を大きく上回っており、示された資料から、必要な情報を選び、数量の関係を式に表し、計算できる。 ・今後は、多角形を分割して、それぞれの図形の面積の求め方を式や言葉を使って説明できるような学習をし、力を伸ばしたい。
理科	・全体的によく定着しており、満足できる状況である。 ・学習指導要領の区分・領域の「生命」「地球」の二つの領域はよく定着しているが「エネルギー」の領域において課題がある。 ・「地球」を柱とする用域では特に、正答率が高く全国や愛知県の正答率を大きく上回っており、観察や実験の結果やまとめを基に、他の条件での結果を予想して表現することができる。 ・今後は、電気の回路のつくり方について、実験の方法を発想し、表現することができるような学習をし、力を伸ばしたい。
児童 質問紙	・ふだんの生活の中で、幸せな気持ちになるという項目で「よくある」と答える児童が多く、日常の中に小さな喜びを見つける力が育っている。 ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う児童、人の役に立つ人間になりたいと考えている児童の比率が高く、児童の心に、他者への思いやりや社会への前向きな姿勢が根付いている。 ・自分にはよいところがあるか、将来の夢や目標をもっているかという項目で「当てはまる」と回答する児童がもっと増えるように、自信の芽が育つ声掛けや夢を描けるような話をしていく。 ・今後は、タブレットを使用して発表のスライドを自分でまとめる授業を行い、プレゼンテーションを作成できる力を付けていきたい。

※個人票の見方等について質問がありましたら、担任までご相談ください。